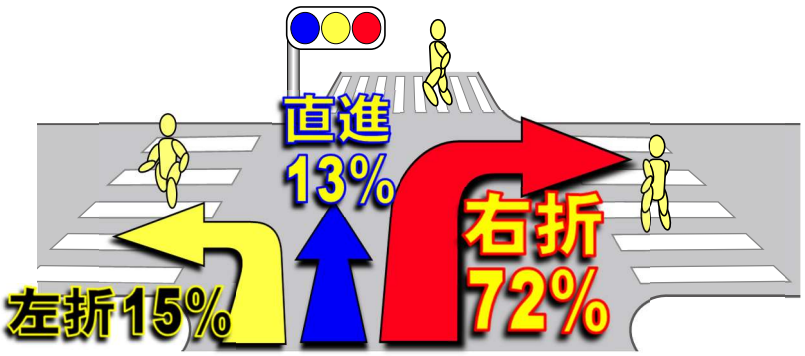
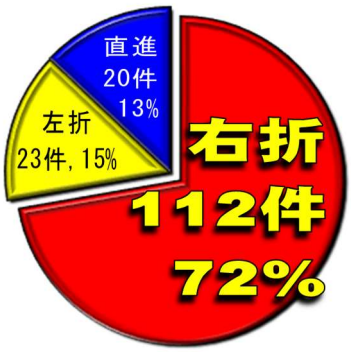
交通安全かわら版

～ 信号交差点における歩行者事故防止 ～

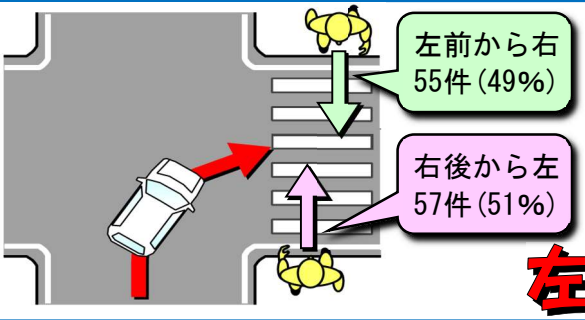
令 和 ８ 年 ９ 月
茨城県警察本部交通総務課
NO. ３４

横断歩道横断中の歩行者事故 信号交差点では 右折時が約7割





令和７年中、信号交差点で四輪車と横断歩道を横断中の歩行者が衝突した人身交通事故155件の四輪車の進行方向について分析した結果、**右折時が約７割**(112件)を占めていました。



右折時衝突(112件)の特徴

四輪車から見た歩行者の横断方向

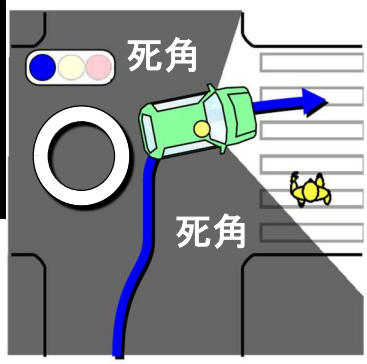
- ○ 左前から右後方へ横断が55件(49%)
- ○ 右後方から左前へ横断が57件(51%)

左右双方への注意が必要

右折時の横断歩行者事故を防ぐために！

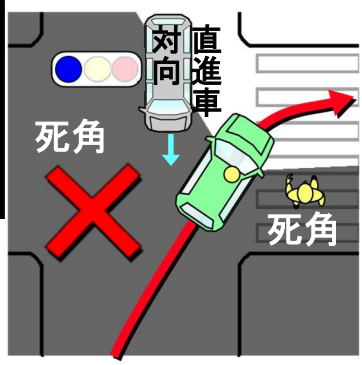
- ○ 横断歩道は歩行者優先、右折前に横断歩道上の歩行者等の有無を確認する。
- ○ 信号は黄色で停止、停止線を越えて交差点へ進入しない。
- ○ 無理な右折はしない。特に対向直進車の直前右折は、注意力が対向車に集中し、右折先の横断歩行者等を見落としやすい。
- ○ 車両の死角、特にフロントガラスのピラー(柱)の死角に注意する。

正しい右折



① 道路中央に寄る
② 対向車線と横断歩道を確認
③ 交差点中心の内側を徐行
④ 横断歩道の手前で再確認

誤った右折



× 対向直進車の直前を加速
× 右折ではなくほぼ直進
× 横断歩道上を見ない

